

ヴィンテージ酵素オーナーシップ会員様
アニュー後援会会員様 各位

寒中お見舞い申し上げます。

皆様におかれましては、ご壮健で良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、自然食品の店アニューへ格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。また、ヴィンテージ酵素オーナーシップ、アニュー後援会にご理解とご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

お陰さまをもちまして、昨年私どもは、anew 運動を大きく推進することができました。アニュー後援会につきましては2003年度募集よりギフト券をご利用いただき、皆様に大変お喜びいただくことができました。また3年前にスタートしたヴィンテージオーナーシップの特典もご好評をいただき、多くのお客様にブラジル農場を体験していただいています。そしてこのヴィンテージオーナーシップは、これからもご購入いただける制度となっております。

2007年度の国民医療費は34兆1360億円となりました。このままいくと2015年には47兆円、2025年には65兆円になると試算されています。厚生労働省の2008年のデータでは、約8割の方たちが最期の時を病院で迎えている現実、私は驚きを隠せません。アメリカでは、薬をなるべく飲まない運動がすすんでいます。医師たちは1度に4種類以上の薬を飲むと、想定できない弊害が生まれることを認めており、自分の家族が癌になった際に「抗癌剤を使うか」という問いに対して、「使う」と答えたのは271人中わずか1人だったといいます。

私たちは安易に薬や病院に頼らず、生涯元気に働き、畳の上で大往生を遂げる「ピンピンコロリ」の生き方を目指していかなければなりません。

この度、私どもは山手線にできる新しい駅・高輪駅開設に伴う再開発計画のため、高輪本社ビルをJR東日本へ売却をいたしました。まずは今春、本社が移転し、私どもが創業以来ずっと目指し続けてきたナチュラルウェルネスシティ（NWC）の具現化に着手いたします。管理中心の本社から、農業、畜産、養殖、加工食品製造などを自分たちの手で行う、生産性の高い本社へとシフトしていきます。その後、全国の幹事会社も順次、地域にNWCを建設していく予定でございます。

NWCとは、人、自然、企業と社会が共生共栄するための思想とノウハウを結集し、自分の健康は自分で守るという自己責任に目覚めた人々の手で造り上げる、アニューのお客様のためのホームタウンです。私どもはこれまでに20年以上の歳月をかけて、ブラジル農場、秩父農園ホテル、北海道・日高農場で、そのモデルを構築してまいりました。そしてブラジルのアニュー農場にご招待した、200名におよぶお客様が、広大な敷地の中で、馬に乗り、釣りをし、夕日を拝みながら、日に日に笑顔で元気になれるお姿を拝見して、全国各地にアニューホームタウンを造る時期が来たことを確信したのです。

アニューホームタウンには、お客様のご希望により長期滞在できるホテルやゴルフ場の他、収穫などの農作業を手伝っていただく農場や、四季折々の祭事を行うイベント場など 設けます。お客様ご自身だけでなくお孫さんまで、三世代でさまざまな体験をしていただくことは、子供たちが日本の古きよき文化や、生命の尊厳を学ぶ場にもなるでしょう。

また創業以来ご縁のある

の協力を得て、免疫力を高めて元気になるための、あらゆる方法が定期的に学べる場所も、併設する予定です。食事が生んだ病気は食事で治す。このことを実践しながら生活し、最期まで元気に生き抜くための場がNWC・アニューホームタウンなのです。

ヴィンテージ酵素はこの先3年、6年、10年と熟成をすすめていくanewの主力商品です。

今回この商品造りに協力してくださっているヴィンテージ酵素オーナーシップ会員とアニュー後援会会員の皆様だけに、感謝の意を込めて、アニューホームタウンの参加資格をお贈りすることにいたしました。四季の移ろいやイベントを楽しみ、生涯学び、共に働くNWC・アニューホームタウン。詳細につきましては、近々パンフレットでご案内させていただきますが、現地見学会も企画しておりますので、是非ご参加ください。

末筆になりますが、皆様方のご健康をお祈り申しあげるとともに、変わらぬアニュー店のご愛顧と、皆様とともに作り上げていくNWC・アニューホームタウンへのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

平成22年1月

アニュー株式会社

代表取締役会長 杉本 孝雄